

だんだん通信

2015
2月号

だんだん通信は、385日オープンのだんだんテラスで起きている日々のできごとや地域の情報を発信するための通信紙です。



親と子の広場

昨年12月に、A地区に「おひさまテラス」がオープンしました。子育て世代のお母さんが集まって一緒に子供を見守る場所です。ひとりではなかなかできないことも、みんなで集まればうまくいきます。世間話をしたり、子育ての相談をしたり、大人たちの交流の場です。そして屋外でのびのびと遊べる場所や機会が減ってきた今、住民によって守られた、こどもたちの遊び場ができました。新しい友達、新しい遊び、新しい体験があり、どんな小さなことでもふるさとの思い出として記憶に残っていきます。「おひさまテラス」はたくさんのお母さんが集まって、実現した場所です。住民の皆さんに男山が大切なふるさととして感じてもらえるような場所になればと思っています。

第3回 **消費生活出前講座** 10:00～11:00 (予定)
事前申し込み不要
参加費無料

強引な電話勧誘やインターネットトラブルなど、消費者トラブルはあなたの身近なところに潜んでいます。被害に遭わない、かしい消費者になるためには、どんなことに気をつければいいでしょうか。消費生活専門相談員がわかりやすくお話しします。

A地区集会所にて 2/18(水)

A地区 **リノベ住戸内覧会** 10:00～16:00
内覧・申込受付は
男山団地募集案内所まで



男山団地A地区に子育て世帯向けのリノベーション住戸が完成しました。まずは4戸の募集がスタートします。集会所を利用した子育て支援施設「おひさまテラス」もたくさんの方で賑わいを見せています。だんだんテラスに常駐している学生も住戸の設計に携わりました！見学希望の方は、だんだんテラスでもご案内します！



2/7(土)～2/14(土) 15日抽選

Nさん(男山団地中央センター地区 住民) 第9回 **だんだんテラスと私**

私がだんだんテラスに来るようになったのは、昨年の夏ごろです。樟葉に行った帰りしに、だんだん朝市で大きなキュウリを買って帰ったのがきっかけでした。その時、学生の芦田くんに「これからラジオ体操も始まるので是非」と声をかけてもらい、今ではラジオ体操にも来るようになりました。30年以上、男山団地に住んでいても関わらず、特に知り合いもいませんでした。ここに集まる人たちとお話をしていると、みんな同じような時から住んでいるという話を聞き、今まで出会う機会が無かったのが、不思議だと思っています。だんだんテラスには、若い人がいるからとても活力があっ、今までは「1日の間にやればいいか」と思っていた事もテキパキとできるようになりました。だんだんテラスに関わるようになって、色々なことを勉強できているように思います。

■お知らせ
団地再編レクチャー
実施日：2月23日(月)
時間：18:00～20:00
主催：関西大学団地再編プロジェクト
場所：だんだんテラス
申し込み：不要
参加：無料
内容：団地再編の専門家による講義をインターネット中継で配信します。お気軽にご参加ください。

■予定
だんだん朝市
実施日：毎週火・木・日曜日
時間：10:00～売場まで

Dang Dang BAR 2月お休み
実施日：毎月第2、第4金曜日
時間：18:00～21:00

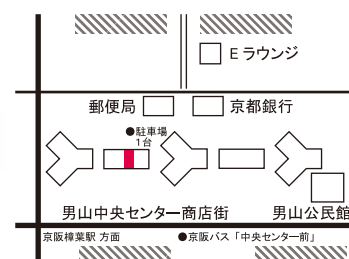
ハガキ絵教室
実施日：毎月第2、第4月曜日
時間：10:30～11:30
参加費：600円

お気軽歴史講座 2月お休み
主催：八幡の歴史を探究する会
実施日：毎月第2木曜日
時間：13:30～15:00
参加費：100円

のら猫不妊手術相談会
主催：八幡地域ねこを考える会
実施日：毎月第3木曜日
時間：14:00～16:00

中野ワールド能面 2月お休み
主催：中野ワールド能面
実施日：毎週水曜日
時間：10:00～12:00
月会費：週2回5000円

ラジオ体操
主催：だんだんテラスの会
実施日：毎日
時間：10:00～



だんだんテラス
住所：京都府八幡市男山八望 3-1 B47-104
男山中央センター商店街
アクセス：京阪バス「中央センター前」下車
Eメール：dandan.terrace@gmail.com
だんだん通信 2月号
発行日：2015年2月9日
発行元：だんだんテラスの会
編集：辻村修太郎 / 団地再編プロジェクト
松浦知子 / 関西大学大学院
山本楓 / 関西大学大学院

男山 やってみよう会議

メンバーを募集します！

「男山やってみよう会議」は住みたい、住み続けたい男山地域であるために、幅広い世代が集い、まちづくりの方向性や具体的な取組みについて議論を重ね、何ができるかを話し合う場です。

一人一人の声をあつめて
住みたい、住み続けたい
男山地域の未来をつくる

3/1 日 第1回 やってみよう会議

場所 / 男山公民館 時間 / 13:00~15:00

3/8 日 第2回 やってみよう会議

場所 / 男山公民館 時間 / 13:00~15:00

3/28 土 第3回 やってみよう会議

場所 / 男山公民館 時間 / 13:00~15:00

4月以降 月1回の会議を開催予定

メンバーを公募

男山 やってみよう会議 の開催

- ・地域について話そう
- ・地域への想いを共有しよう
- ・活動チームをつくろう
- ・活動の計画を共有しよう
- ・できることからやってみよう

活動発表会の実施

まずは課題や夢を共有
地域で感じる課題やこなまにしたいという夢をメンバーで共有する所から「やってみよう会議」はスタートします！

チーム間での情報交換

活動を進める中で資金が必要になった時、補助金や交付金の申請に関する講習会やアドバイザー派遣などの実施を予定しています。

地域活動発表の場

それぞれの1年間の活動をまとめ地域の人たちに向けた発表会をします。発信することで自分たちの活動を整理し、協力者を募る会を実施します！

● **応募資格** / ・男山地域に居住する方又は男山地域のまちづくりに関心のある方
・年齢15歳以上の方（平成11年4月以前生まれの方）

● **応募期間** / 平成27年2月2日（月）から2月20日（金）17:00必着

● **応募方法** / 応募用紙に必要事項及び「男山地域で取り組みたい活動」をご記入のうえ、持参、郵送、FAX、電子メールいずれかの方法でご応募ください。応募書類は返却しませんのでご了承ください。

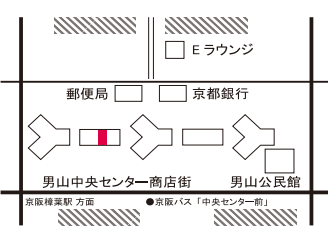
● **募集人数** / 40人程度

● **期間** / 平成27年3月1日から1年間

● **選考** / 応募書類にもとづき、だんだんテラスの会で選考を行い、その選考結果を2月下旬に応募者全員に通知します。

● **報酬** / 交通費等を含め無報酬です。

● **問い合わせ先**
主催 / だんだんテラスの会
〒614-8373 八幡市男山八望 3-1 B47-104
電子メール / dandan.terrace@gmail.com
【担当 / 京都府まちの公共員 辻村】
協力 / 八幡市市民協働推進課
〒614-8501 八幡市八幡園内 75
電話 / 075-983-1111（内線 232,264）
FAX / 075-982-7988



応募用紙は、だんだんテラス、市役所、公民館等に設置しています。
市役所ホームページからもダウンロードできます。

主催 / だんだんテラスの会 / 協力 / 京都府 / 八幡市 / UR 都市機構 / 関西大学

やってみよう！

だんだんテラスの会では、「こんな男山地域になったらいいな」「こんなアイデアがあるんだけどみんなどう思う」というような、地域に対するそれぞれの意見を持ち寄り、「想いを共有する」「仲間を募る」「できることから始める」場として「男山やってみよう会議」を開催します。

3月中旬に3回の会議、4月からは月1回の会議を予定しています。

「気軽に集まれる場所が欲しい」「そんなみなさんの声からまずは「だんだんテラス」という場を設けました。だんだんテラスは、「まずやってみる」を大切にしながらこれまで1年間、取組んできました。そして今では様々な活動が展開しています。

男山のまちに対する想いを共有して、実際にできることからやってみる。みなさん、是非ご応募ください。

応募締切は、2月20日（金）、パンフレット・応募用紙は、だんだんテラス、市役所、公民館等に設置しています。また、市役所ホームページからもダウンロードできます。

●だんだんテラス開設の経緯●

H25年11月、男山団地中央センター商店街にだんだんテラスは開設されました。



「気軽に集まれる場所が欲しい」市民の方々からの声が開設のきっかけでした。



現在の運営は、大学院生が中心となりまちづくりに関わる活動に取り組みながら、市民の生の声を記録しています。



実現できるものからまず取組んでみる。そういった中から、さまざまな活動がだんだんテラスから生まれています。

地域の中にみんなで集まる場所がない。 60代 男性

男山団地って学生でも住めるんですか!? 20代 男性

電球をかえたり、昔はできたことができなくなった。ちょっと頼める人がいればなあ。 70代 男性

子育てのあひだは、子どもと1対1が多く、社会とつながる機会が減ってしまう。 30代 女性

団地は緑が多いから歩いていて気持ちいい。散歩道に体育館とか図書館があればいいな。 70代 男性

集会所にカフェがあったらいいのに。緑を楽しみながらお話ができるしね。 30代 女性

うん!

うん、うん、

やろう

やってみよ!

だんだんテラスに寄せられている地域の人たちの声を紹介します。

男山 やってみよう会議

2015 地域活動実現の場

2014 地域の声を記録

2013 だんだんテラス開設

自分の家の空き部屋を地域のために使えないか考えている人

子どもや高齢者の見守りに協力したい主婦

商店街の活性化を考えたい店主

地域の子ども居場所について考えたいお母さん

絵本の読み聞かせボランティアをはじめたい人

自分たちの専門の分野で地域に貢献したい学生

だんだんテラスの運営に関わってみたいと考える人

団地の階段を綺麗にする運動を広めたい人

京都府 市民 八幡市

UR 都市機構 関西大学